

しゃきよう

しゃきよう

社協は**社会福祉協議会**の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。
社協はだれもが安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

Vol.
159



あけまして

おめでとーいっす

山形市立南小学校 3年生 『思いやりのイス取りゲーム』

みんなが座れるようにするにはどうしたらいいかな??
楽しみながら考えました。

もくじ

- 新年のご挨拶・赤い羽根共同募金のお礼 ②
- 社協ってなに?? ③
- 住民同士の支えあい活動について ④⑤
- 地域支えあい隊養成講座の案内・寄付者紹介 ⑥
- 地域の時間が、健康づくり!? ⑦
- 暮らしの声、プレゼントクイズ ⑧

誰もが安心して暮らせるまちづくり



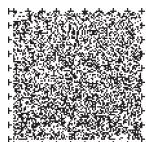
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

山形市社協「声だより」

FM76.2 ラジオモンスター
毎週日曜午前10時15分～放送中

〒990-0832
山形市城西町二丁目2番22号
TEL. 645-8061 FAX. 645-9236

<https://www.yamagatashishakyo.or.jp>
ホームページ・ブログ更新中



今年もみんなであつくりなう

新年のごあいさつ



社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

会長 齋藤 順治

輝かしい新年を迎えられた市民の皆様にご心からお慶び申し上げます。

日頃皆様には、山形市社会福祉協議会の事業に温かいご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年は、地区社会福祉協議会と協働で住民の困りごとや地域の福祉課題を把握し、課題解決に向けて取り組んでいく「我が事・丸ごと地域づくり推進モデル事業」を市内十一地区で推進しました。

今年度も、この事業を引き続き進め、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支えあいながら、自分らしく活躍できる地域社会を目指し、役職員はじめ地区社会福祉協議会とともに頑張つて参りますので、皆様のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様にとつて健康で幸せな素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。

福祉のまち 山形

赤い羽根共同募金のご協力
ありがとうございます!!

昨年10月1日から、全国一斉に共同募金運動が実施され、山形市内では、山形駅前や七日町大通りなどで、街頭募金が行われました。

また、各学校や幼稚園、保育園や企業などの職場での募金のご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

街頭募金協力団体

- あすなろ保育園
- 表千家同門会山形県地区
- 向陽園
- 向陽園北部支援センター
- 木の実北保育園
- 第五地区福祉協力員連絡会
- 千歳認定こども園
- つくも保育園
- デイサポートにじいろ
- 東北REALATIONSHIP
- ボーイスカウト山形第一団
- ボランティアサクルスクール²³
- 山形県社会福祉協議会
- 山形県社会福祉士会
- 山形市遺族連合会
- 山形市障害児者訓練教室連絡協議会
- 山形市身体障害者福祉協会
- 山形市北部生活学校
- 山形市民生委員・児童委員連合会
- 山形市役所

店舗提供のご協力

- イオン山形北店
- イオン山形南店
- おーばん嶋店
- おーばん山形東店



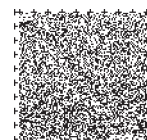
優しい気持ちで
ありがとうございます。



山形市立第七中学校の
個人ボランティアの学生



ボーイスカウト山形第一団



社協って
なに??



社会福祉協議会とは、昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。

社会福祉協議会は、昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。

それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。

ふれあい山形

福祉文化

のまちづくりを目指して
我が事・丸ごと地域づくり推進モデル事業

東沢地区

「オープンカフェ」
「映写会」が始まりました。

●会場：東沢コミュニティセンター

今年度よりモデル事業をスタートし、地区にお住まいの皆様が気軽に立ち寄り、楽しくお茶のみのしながら、ついでにちよつとした心配ごともお話できる居場所が「オープンカフェ」です。

年に数回、「映写会」も実施しています。

子どもからお年寄りまで、たくさんの方が集まります。

サークル活動や会議後に立ち寄りたり、ふらつと入れる雰囲気となっています。

●今後の予定

・1月10日（木）

・2月20日（水）

・3月9日（土）

13時30分～

15時30分



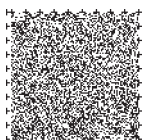
映写会は3月9日のオープンカフェと同時開催です。



第五地区

「我が事・丸ごと」地域づくりのために勉強会を開催しました。

29町内会長に地域活動の取り組みや課題に対してアンケートを実施し、結果報告を兼ねた勉強会を行いました。昨年度から事業を行っている第十地区のやよい町内会の門協会長を講師に迎え、意見交換をしながら、来年度の活動に向けて、話し合いを行いました。地域全体に広がる活動にするために、地区社協をはじめ、町内会が準備を進めています。29人の侍いざ出陣!!



活動を応援しています。

南沼原地区

住民主体のボランティア団体 「かえるの会」

高堂町内会を中心に、高齢者の生活支援を行うボランティア団体です。地域問題を地域で解決することを目指して発足しました。

「動かなければ何も始まらない!」と現在、ゴミ出し支援・庭のお手入れの活動など自分たちのできることから取り組んでいます。

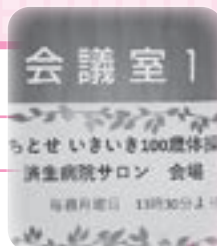


千歳地区

ちとせ いきいき100歳体操 済生病院サロンが始まりました

日時:毎週月曜日 13:30より
場所:山形済生病院 南館 会議室1

千歳地区の区長さんや民生委員児童委員・福祉協力員の方々と済生病院の職員の方々が一緒に開催支援をしています。千歳地区の方はもちろんですが、病院通院の後や、患者さんのお見舞いのついでに等、どなたでも参加できます。体操が終わってからのおしゃべり会も笑い声が絶えない楽しい時間です。現在、参加者急増中です。



第二地区

お役立ち男子になるためのはじめの一步! ～第二地区粋々男塾開催～

「あなたの力はまだまだ誰かの役に立つはず。家族のため、社会のためのお役立ち男子になってみよう」をテーマに11月1日から開催。募集直後からすぐに申し込みがあり、男性10名で「動ける体をつくる、障子張りがうまくなる、美文字男子になる、包丁砥ぎ・男の料理教室」をプロの講師から習いました。

男同士、素敵な出会いをきっかけに、楽しい仲間ができ、講座で得た知識や技術をいつかどこかで役立てる日を楽しみに、まずは冬でも閉じこもらず、体力づくりを頑張ります。



第三地区

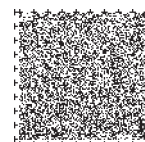
健康づくりの秘けつがみつかった場所 北部公民館

日時:毎週金曜日
場所:北部公民館大ホール

近隣の町内会合同で始まったこの活動は住民のみなさんが集まり、ペットボトル等を利用した体操を行っています。

だれでも参加できると口コミで広がり、今は第三地区全域から参加されています。毎週顔を合わせる事が仲間作りにもつながり、体操がはじまるまでは、賑やかなおしゃべりタイム。体操が終わった後には、季節の歌を歌ったり、振り込め詐欺などお役立ち情報のお話も聞くことができます。

仲間づくり、生きがいづくりが、健康づくりにつながります。



住民同士の支えあい活

蔵王地区

世代を超えて交流できる地域食堂 「成沢みんなの食堂」

平成29年12月から成沢公民館で月1回開催されています。
成沢1町内会の会長ご夫婦を中心に、住民6名で運営されています。メンバーの中には元病院の調理師さんがおり、献立や調理を担当して下さっています。食材は、活動を知った近所の方々が持ってきてくれた野菜等を使って調理されているため、おいしさはもちろんですが栄養面もばっちりです。



滝山地区

16会場で実施 高齢者介護予防の集い

滝山地区高齢者の皆さんが健康で元気に住み慣れた町内で過ごせるようにということで企画されました。

今年度はたきやま地域包括支援センターより低栄養予防の話とお口の体操。その後、各会場ごとに音楽療法や南京玉すだれなどのアトラクションが行われました。

普段、会えない町内の方とも久しぶりに会えて嬉しそうにしている顔が印象的でした。



飯塚地区

買い物支援について考えました

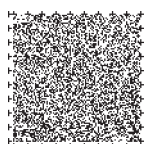
飯塚地区の3つの町内会(6・7・8区)では買い物に困っている高齢者が多いのではないか?という住民の皆さんの声から地域で話し合いを重ねてきました。その中で買い物に関するアンケートを実施し、結果報告会が行われました。アンケート配布数109枚、回収が87枚でした。現在買い物に困っている人は少ないけれど、将来的に車を運転できなくなった時、買い物に困る人が増えることが予想されると話し合いました。今後は移動販売を利用されている方も交えて、話し合いを継続していく予定です。



南山形地区

みはらしの丘買い物送迎バス

みはらしの丘に居住する65歳以上の方を対象にして、毎月1回、買い物送迎バスを運行しています。特別養護老人ホームみはらしの丘から車輜と運転手さんの協力を得て、自治会と福祉部の方が添乗員となり、各戸からスーパーマーケットまでの送迎を行います。買い物後はスーパーマーケット内の軽食コーナーで参加者同士集まりお茶飲み話に花を咲かせながら楽しい時間を過ごしています。



地域支えあい隊養成講座

電話で
お申込み
ください

受講対象者

- 高齢者や障がいのある方の生活を
支える社会貢献に興味のある方
- 住民同士の支えあい活動を行いたいと
考えている方

みなさんの優しい心が
笑顔あふれる
山形をつくれます!!

日時 平成31年2月25日(月) 9:30~12:00

2月26日(火) 9:30~12:15

2月27日(水) 9:30~12:00

会場 山形市総合福祉センター 3階会議研修室1
山形市城西町二丁目2-22

定員 30名

受講料 無料

締切 平成31年2月8日(金)

お問い合わせ

山形市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL. 645-9233 FAX. 645-9236
月曜日~金曜日 午前9時~午後5時

日 程	時 間	内 容	講 師
2月25日(月)	9:30~9:50	開講式・オリエンテーション	
	10:00~10:30	『福祉ってなに?』	ボランティアセンター職員
	10:30~11:00	山形市の高齢者福祉の現状	市長寿支援課職員
	11:00~12:00	高齢者・障がい者の特徴	市社会福祉協議会職員
2月26日(火)	9:30~10:00	高齢者や障がい者とのコミュニケーション	市社会福祉協議会職員
	10:00~11:00	高齢者・障がい者疑似体験	ボランティアセンター職員
	11:15~12:15	認知症についての理解	認知症初期集中支援チーム
2月27日(水)	9:30~11:00	ワークショップ『地域支えあい隊出動!』	第1層生活支援コーディネーター
	11:00~11:30	支えあい活動の事例紹介	ボランティア活動団体
	11:45~12:00	閉講式	

寄付および賛助会員の募集

ご協力下さる方へ
恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。
必要な手続きをお伝えします。
TEL 645・9230 FAX 645・8015

住民参加のまちづく
りを進めるため、ご
支援のほどよろしく
お願いいたします。

会 費

個人	三、〇〇〇円以上
団体	一〇、〇〇〇円以上
法人	一〇、〇〇〇円以上

・(株) リバティ

● 山形市社協新規会員紹介
● 賛助会員

・長谷川千代子
・山形市立商業高等学校
生徒会

・Photo studio
いのせんと

・佐藤旭洲
・めん蔵 白山店

・めん蔵 馬見ヶ崎店
・亞真屋 山形駅前店

・(有) ハーバーコーポレ
ーション

山形市社会福祉基金

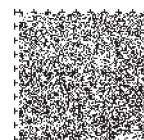
みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申
し上げます。ご寄付につきまして、平成30年9月1日
から平成30年11月30日までの分を掲載いたします。
(敬称略・順不同)

やさしいきもちを
ありがとう

寄付者紹介

● 山形市善意銀行
● 物資・労力

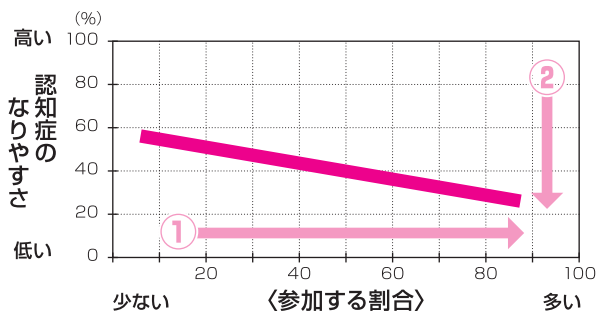
・株式会社萬屋薬局
・ふとんのみずす
・株式会社メガネの相沢
・エスバル山形店
・山形ヤクルト販売株式会社
・スーパードラッグ山形店
・株式会社ニラク吉原店
・駒澤光二
・山並明夫
・東海林年栄
・匿名



地域の時間は、地域の事を考えたり、
地域のために活動したりする時間のことです。

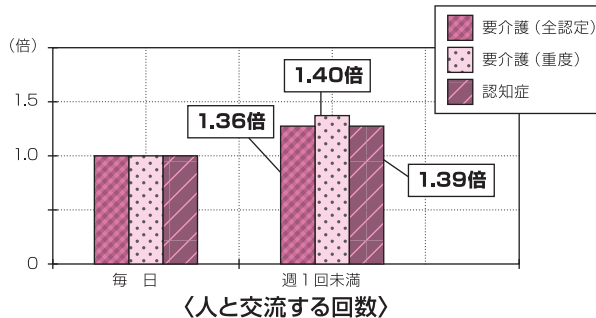


地域の集まりへの参加と認知症



①地域の集まりに参加する割合が高い地域は
②認知症になりにくいという研究データが！
他にも、サロンに参加する人は介護が必要になりにくいという結果もあります！

人と交流する頻度と介護を必要とする人の関係



人との交流が週一回未満の方は、毎日交流のある人と比べて、介護が必要になったり、認知症になったりする心配が高くなる！

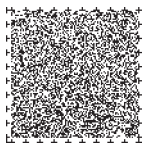
医療経済研究機構
「地域づくりによる介護予防を推進する為の研究」より

地域の時間を楽しんでいる方の声

はじめは仕事の延長という気持ちだったが、70歳を過ぎた頃から、週に2～3度活動に向かうことでメリハリのある生活ができる。これは大切なことだと思うようになった。

活動のきっかけは、ちょっと時間に余裕ができたこと。「誰かの為に」と始めたが、今となっては自分のためになっている。

「今日は何をしよう」と毎朝考えるのは寂しい。利用
者も活動者も関係なく、笑いの絶えない居場所に行く
と、毎日にはりが出る。





／ たくさんの「暮らしの声」をいただきました！
／ その一部をご紹介します！

自分のまちをよくするために 今私ができること

● 笑顔あふれるまちにするために、笑顔であ
いさつ。笑顔は優しさを呼ぶと思います。
(40代女性)

● 「あの公園でゆつくりしたいな」と言って
もらえるように、町内にある公園の草取り
や清掃に進んで参加しています。(60代男性)

● あいさつを自主的に行う(10代女性)

● まずは家の周りの「ゴミを拾う」(30代男性)

● 近隣の方と仲良くできるように、積極的
に声をかけようとしています。(70代男性)

● 町内会の活動になるべく参加する。
(50代女性)

● 困っている方を見かけたら「お手伝いする
ことはありますか？」と必ず声をかけたい
です。(50代女性)

ちがうところはどこ？

上と下の絵で5つのちがうところをさがしてね！



ちがうところはどこ？ 10月号 (vol.158) 答え

- ①階段のネコ ②パイロンの色 ③希望くんの口
④右下の男の子の帽子 ⑤観客席の女の子の影
⑥愛ちゃんのまつげの本数 ⑦先生のネクタイ



愛ちゃんと希望くん。

クイズを答えて Present プレゼント！

山形市総合福祉センター
「かすみが温泉」
利用券(4名分)
抽選で20名様

○に当てはまる文字を入れてください。

ヒントは P3 をよくみてね

クイズ：ふれあい山形

〇〇〇〇のまちづくり

● 応募方法／ハガキにクイズの答えと必要事項を
記入し、「福祉のまちづくり第一係」までお送りく
ださい。当選は発表をもってかえさせていただきます。

● 宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目 2-22
社会福祉法人 山形市社会福祉協議会

「福祉のまちづくり第一係」あて

● 締切／平成 31 年 1 月 31 日 (木) (当日消印有効)

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢・性別
⑤電話番号
⑥暮らしの声『思い立ったらやってみよう』
⑦「しゃきようだより」の感想

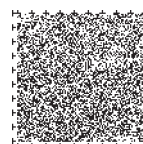


10月号 (Vol.158) クイズの答え
『はじめての歩』

お詫びと訂正

前号(平成30年10月号)掲載の「ちがうところはど
こ？」の問題で、ちがうところは「5つ」ではなく「7つ」
ありました。

訂正してお詫びいたします。



音声コード